

公募型プロポで15.5ha売却 つくば学園南エリア未利用地

日本自動車研究所／最低価格は92億4000万



日本自動車研究所はこのほど、つくば学園南エリア未利用地売却に係る事業者公募を開始した。登記簿面積15万5380.76㎡、最低売却価格は92億4000万円。応募者は単体企業または複数企業が構成されるグループとし、6月13日まで参加表明書を受け付け、9月中旬にヒアリングなどを行い、10月中旬に買受候補者を選定する予定。

5月12日まで受付 物品等追加申請 鹿嶋市

鹿嶋市は入札参加資格審査申請の追加受付を実施する。物産製造・販売・買受や役務の提供などの受付については、データ入力(仮登録)期間は4月14日から5月12日、申請書類受付期間は5月8日から12日まで。名簿の有効期間は23年7月1日から2025年3月31日まで。

申請方法は受付期間内に市HPの競争入札参加資格受付システムを利用してデータ入力(仮登録)。その後の申請書類を郵送して提出することが必要。インターネット環境がない場合は総務課契約検査室窓口にて申請書を受け取れる。なお、建設工事および建設コンサルタント業務等については県との共同受付で行う。

買受者が敷地内の造成やインフラ整備、提案書に基づく計画施設等を整備するものとする。現地見学会は今年13、14日に開催する。申込み締切は12日午後5時。その後、6月13日まで参加表明書を受け付け、同月22日に参加登録可否の通知を行う予定。提案書類の提出締切は8月10日。プレゼンテーション・ヒアリングを経て、10月中旬に審査結果を公表する。売買契約の締結は11月を予定している。

市有施設を省エネ化 実施可能性へ市場調査 取手市

取手市は、脱炭素社会の実現に向けて市有施設の省エネルギー機器への転換を進めている。今後、さらなる省エネ化の推進を検討していることから、事業の手法や実施の可能性について民間事業者からの意見を聞くため、サウンディング型市場調査を実施する。

現在、市では市役所職代行舎の照明器具LED化を進めており、他の施設についてもLED化の検討を行っている。また、空調設備や受変電設備も老朽化が進んでいることから、省エネ設備に更新することで脱炭素化へ貢献したい考えだ。

配水設備改良に3.3億円 みらい平でポンプ増設

つくばみらい市は本年度、水道施設更新基本計画に基づいた管路や配水施設の更新を進める。当初予算の資本的支出は13億5192万9000円で15・5％増。老朽管の布設替えやみらい平配水場配水ポンプ増設工事などを実施する。

配水設備改良費には3億3352万5000円を充て、老朽管の布設替えや道路整備と合わせて行う管路の布設替えを実施。伊奈地区取水井電気設備更新工事や谷和原地区7号取水井改修工事などを行う。内訳は配水管布設工事(小張地内ほか1件)に1616万円、配水管布設工事(西ノ台地内ほか5件)に1億9646万円、谷和原地区7号取水井改修工事に1806万2000円、伊奈地区取水井電気設備更新工事第2期地区に74万円を措置。当該工業団地内に水道を供給するため配水施設の工事を行う。23、24年度の2カ年でみらい平配水場配水ポンプ増設工事を実施。2カ年継続費9290万円を設定。単年度の配水管布設工事に3740万円を充てる。

野溝理事長が続投へ 開催総会 事業計画など議案承認

茨城県板金工業組合



茨城県板金工業組合(野溝年成理事長)は、このほど、茨城県立青年会館で第53回通常総会を開く。2023年度の事業計画、役員等について審議し、全会一致で承認された。役員改選では、野溝理事長の留任が決定。理事選任役職は4日の理事会で決定した。議事では、22年度の事業報告、決算関係、23年度の事業計画、収支予算など、7議案を原案可決した。新役員は次のとおり(敬称略)。(新任は新任)。

- 〔理事長〕野溝年成
- 〔副理事長〕知久貴
- 〔専務理事〕嶋志田英雄
- 〔専務理事〕小澤栄
- 〔専務理事〕小林誠
- 〔専務理事〕泉南プロック長
- 〔専務理事〕藤崎正美
- 〔専務理事〕菊地和浩

- 〔専務理事〕栗西プロック長
- 〔専務理事〕藤井信悟
- 〔専務理事〕荒井隆一
- 〔専務理事〕坂本友広
- 〔専務理事〕梅山智広
- 〔専務理事〕栗北プロック長
- 〔専務理事〕鈴木光成
- 〔専務理事〕栗央プロック長
- 〔専務理事〕村田豊
- 〔専務理事〕栗田プロック長
- 〔専務理事〕藤崎正美
- 〔専務理事〕菊地和浩

きよの動向

- 不在
- 出勤
- 不在
- 出勤

ごあいさつ

茨城県農林水産部長 上野 昌文

4月15日から5月14日までの1か月は「みどりの月間」です。希望にあふれる春を迎え、若葉が青々と育ち始めるこの時期は、特に「みどり」を感じる季節です。さて、私たちに豊かな生活を与えてくれる森林は、木材の供給のほかにも、県土の保全や水源の涵養、地球温暖化の防止など様々な公益的機能を有しており、安全・安心な県民生活を維持する上で、大変重要な役割を果たしております。

このため、県におきましては、森林湖沼環境税を活用した施策により、本県林業を牽引するトップランナーとなる林業経営体の育成を図り、これらの経営体による林業経営により、森林の公益的機能の持続的発揮とカーボンニュートラルの実現に向け取り組んでまいりたいと考えております。

また、本年11月に皇室殿下のご臨席を仰ぎ「第46回全国育樹祭」が本県で開催されます。「誰かじゃない 僕が育てる 緑の日本」を大会テーマに、お手入れ行事を潮来市の「水郷県民の森」で、式典行事を水戸市の「アダストリアみとアリーナ」で開催し、「未来に繋がる新しい林業の姿」を全国に向けて発信してまいります。

県といたしましては、引き続き、適切な森林整備と森林資源の循環利用を推進してまいりますので、県民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

緑豊かな潤いのあるまちづくりへ ～グリーンインフラの取り組み推進～

明日から「みどりの月間」

2023年4月15日(土)～5月14日(日)

私たちの生活に欠かせない「みどり」。その恩恵は多岐にわたり、地球温暖化の防止や都市環境の改善のみならず、芸術・文化などの分野でも重要な役割を果たしている。「みどりの月間」(毎年4月15日～5月14日)は、「みどり」に対する国民の関心と理解を深めるとともに、豊かな森林づくりや都市緑化などを推進することを目的として、2006年8月に閣議決定された。期間中は様々な行事が開催され、国公立公園の無料開放や地方自治体の協力による緑化イベントなども行われる。「みどり」は私たちの周りに当たり前存在するもの。だからこそ、その大切さを再認識する機会としたい。

茨城県庭園樹協会

会長 中庭 隆夫

副会長 安藤 和幸
副会長 酒井 寿彦
副会長 針 谷 政明

水戸市三の丸1-3-2 茨城県緑化推進機構内
TEL 029(303)2828

茨城県造園業協同組合

理事長 永井 剛人
副理事長 井坂 秀夫
副理事長 砂押 一成
専務理事 稲見 洋二

住所/水戸市白梅2-4-6 電話029-302-7900 FAX029-302-7901

茨城県造園建設業協会

会長 田中 資康

副会長 水庭 博二
副会長 砂押 一成
副会長 稲見 洋二
副会長 井坂 秀夫
専務理事 今泉 泉

住所/水戸市白梅2-4-6 電話029-226-5691 FAX029-226-5692

茨城県建設業協会

会長 石津 健光

副会長 細谷 武史
副会長 山光 伯文
副会長 大藤 博文

副会長 田德行
副会長 小林伸行
副会長 新井孝

水戸市大町3丁目1番22号 TEL029-221-5126
http://www.ibaken.or.jp

茨城県森林組合連合会

代表理事 川野 和彦

大子町森林組合 代表理事 吉成 俊光
北茨城市森林組合 代表理事 駒橋 秋男
城北森林組合 代表理事 石川 多朗
常陸大宮市森林組合 代表理事 角田 二雄

つくばね森林組合 代表理事 杉山 匡
高萩市森林組合 代表理事 鈴木 幸男
笠間広域森林組合 代表理事 盛田 守
常陸太田市森林組合 代表理事 佐川 卓政

〒319-2205 茨城県常陸大宮市宮の郷2153-38
TEL 0294-33-5121 FAX 0294-33-5191

茨城県木材協同組合連合会

会長 野上 満正

副会長 皆川 正一
副会長 川井 顯一
副会長 針田 樹一

副会長 酒井 宗衛
副会長 浅川 清司

〒319-2205 常陸大宮市宮の郷2153-38
TEL 0294-33-5121 FAX 0294-33-5191

茨城県林業土木事業協同組合

理事長 石津 健光
副理事長 大藤 博文
副理事長 檜村 守夫
専務理事 神長 輝夫

水戸市三の丸1-3-2 林業会館内 電話029(225)3143

茨城県森林・林業協会

理事長 石井 邦一

副理事長 川野 和彦
副理事長 野上 満正

副理事長 豊田 稔
副理事長 栗田 晴二

〒310-0011 水戸市三の丸1-3-2 林業会館内
TEL:029-303-2828 FAX:029-233-2333